命をしれる者は天を恨まず、己をしる者は人を恨まず

「命をしれる者は天を恨まず、己をしる者は人を恨まず」
『十訓抄』より
――自分を知ることこそ、向上の第一歩である――

自分の宿命を知っている者は、逆境にあっても、天を恨んだりしない。
また、自分を理解していれば、苦難にあっても人を恨んだりしない。
それは、何がその苦難を持たらしたか、どうすれば、解決を出来るかが、よくわかっているからである。
苦しい状況を、運命や他人のせいにして、自分を顧みないうちは、状況を改善し、前向きに進んでゆくことは出来ない。